

五條南小学校の教職員・保護者・地域のみなさん

子どもたちと先生、両方の笑顔を守るために

～教職員の業務縮減と、持続可能な学校システムの再構築～



○ 本校の業務改革（業務縮減と授業の充実）の方向性を下のようにとまとめましたので皆様にお伝えします。

教職員の1日の勤務時間

7時間45分

の中で取り組むこと

<標準勤務時間8:05～16:35>

全力
充実



○ 授業とその準備
○ 学習環境づくり



※ 学校、教職員は、まずはこの2つに全力を注ぎます。
※ 学習環境とは、いじめ等がなく安心して学習でき、子ども一人一人を大切にできる環境のことです。

教職員の勤務を適正化するために

シフトダウン

して取り組むこと

<常時トップギアでは持続不可能>

減速
精選

- 社会性向上（行事、委員会活動、奉仕活動など）
- 体力精神力向上（行事、部活動、自主活動など）
- 生活指導（校外指導、家庭教育支援、通信など）
- 地域連携（地域行事、安全指導、外部発信など）

※ これらの業務は、地域コミュニティ・保護者に理解と協力をいただき、教職員の業務はシフトダウンを進めます。
※ 子どもに本当に必要なことを見極めつつ、精選・縮減、効率化し、授業と学習環境づくりに軸足を戻します。
※ その分、余裕をもって子どもとしっかり向き合います。

- 「子どもたちのために」と教職員自身が工夫して築き上げてきた学校システムによって、今教職員自身が過剰業務に落ち入っています。地域や保護者もそのシステムに慣れ、学校は余裕を失っています。本来、学校は何をすべきところなのか。関係者みんなで原点を見つめ直す必要があります。
- 併せて国や県教委には教員の増員を求め続けます。



令和3年4月
五條市教育委員会
五條市立五條南小学校